事業所名：グループホームアップル鶴の里

作成日： 平成 28年 12 月 13 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	①身体拘束の拘束期間の設定 ②カンファレンスの記録の見直しを期待する。	①身体拘束期間を設定する。 ②記録者記名欄に家族名を入れる。	①家族を交え会議を行い、実施期間を明確にする。 ②家族に記録者として記載していただく。	1か月
2	13	災害対策 町会長だけでなく、地域住民への呼びかけを期待する。	地域住民へ防災訓練の呼びかけをする。	①地域住への民呼びかけ方法や通達法を考える。 ②町会長に呼びかけの協力を依頼する。 ③運営推進会議の一環として実施してみる。	2か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。